

レディースNOW

商工女性は今
茨城県商工会女性部連合会
水戸市桜川2丁目2番35号
電話 (029) 224-2635
FAX (029) 226-0955
発行者 桜井 桃
女性部員数 4,371人



昨年の静岡大会式典風景



買物客に賑う物産展 (昨年の静岡県大会より)



主張発表を熱心に聞く参加者 (昨年)

商工会女性部に入会しませんか！

商工会女性部は、地域と共に楽しく活動しています。

仕事も、ボランティアも、文化活動も…
商工会女性部の多彩な活動の中で、充実したじぶん発見！

楽しいことたくさん、みなさんの好奇心を応援します。

女性部への加入資格

○商工会の会員（法人ではその役員）
もしくはその配偶者

○商工会の会員の親族であって、その
事業に従事している女性の方

～ お問い合わせ お近くの商工会まで～

平成24年度女性部
関東ブロック大会

関東の女性部員が 7月茨城に集う

関東一都十県（栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・長野・山梨・静岡・茨城）で構成されている関東ブロックの、今年度の代表者十一名の発表が

七月に当県で開催される。関東ブロックは、全国の中でも大所帯のブロックで、大会メインの主張発表大会は、代表者十一名の発表が行われ、発表内容も年々向上している。身近な存在の発表を聞くことで、自分達にも出来るという自信が出てきて、自らやろうと意欲を燃やしたり、部会の上につなげている。毎年新しいアイデアやヒントを得られ、実りある研修となっている。

開催日 平成24年7月10（火）11日（水）
交流会会場 つくば国際会議場・大ホール
情報交換会場 ホテルグランド東雲 参加者 約1200名

当日は、大ホール入口前にて「第1回いばらきレディースいきいき物産展2012」を開催し、県内の特産品等を一堂に集めて販売する予定。

女性部
主張発表大会

大森有紀さん（大子町）が 関東大会へ出場



最優秀賞に輝いた大森さん（大子町）

県商工会女性部連合会（桜井桃会長）は2月3日、「第10回茨城県商工会女性部主張発表大会」をつくば国際会議場で開催し、女性部員700人余が参加した。6地区の女性部員が、日頃の活動の成果を発表。審査の結果、「祖父から学んだこと」と題して、これからと題して女性部活動の取り組みを発表した、大子町の最優秀賞に輝いた。発表は、今年で5回目となる「百段階段でひなまつり」

の取り組みや、発表者の祖父（元大子町商工会長）の教えを活動に活かすなど、若い感性から捉えたことが評価された。



発表を終え笑顔の発表者達

元気に生きる秘訣を学ぶ

田部井さん部員研修会で講演



講演する田部井さん

「山ガール」という言葉まで登場するほど、女性の山歩きがブームとなっている昨今。エベレストに女性初の登頂に成功した登山家の田部井淳子氏を講師に招き、部員研修会を2月3日、つくば国際会議場で開催し、約800人の部員が参加した。

田部井先生は、2年前に放映されたNHK番組で、内田アナウンサーと北アルプスを縦走した。山歩きの初心者が北アルプスを縦走。景観の素晴らしさを映像で感じられる番組。立山から、北アルプスの恐竜の背中を通り、ジャンダルムの頂上に立った時、そこから自分たちの歩いてきた山並みが見える。歩いてきた軌跡を眺めた時に「やればできるんだ」という気持ちになるという。



エベレスト頂上の田部井さん

また、「日本人だったら富士山に登ろう」とを推奨し、疲れずに楽に登れ、美しい日の出を見る方法や疲労回復方法など、山歩きの極意を紹介した。また、自身が福島出身であることから、被災者と一緒に甲府の山に登り、楽しい時間を共にした。これまでより密度の濃い生き方がしたいと、数年前から仲間とシャシオンを始める。その一年後にはコンサートを開く。全くの素人が一流

ホールで歌い、多くの方々より「一生懸命やっている姿に元気が出るからまたやって」と言われ、連続3回開催し、参加者の生き様を紹介する実話本まで出した（タイトル「怖いものしらずの女達」）。人は年齢ではない。いくつになっても自分に挑戦して、元氣よく生きるこの大切さを教えてくれる研修会となった。

女性部
いきいき物産展

県内の特産品をPR

いばらきの旬を一堂に

県商工会女性部連合会（桜井姚会長）は十一月十四日、つくば国際会議場で「第2回茨城レディースいきいき物産展2011」を開催した。同物産展は平成十四年度から毎年開催され、好評を得ている。女性部組織を活かして、各地域の特色を活かした産品を一堂に集め、厳選されたこだわりの特産品や地域でしか手に入らない逸品などが展示販売された。また、大ホールでは、「細川たかし オンステージ」を開催。音量ある歌声が会場にいつぱいに広がり、一流の三味線や太鼓の演奏など盛りだくさん。細川たかしさんと桜井会長のトークが会場を沸かせたりと、来場者は楽しいひと時を過ごした。



桜井会長と細川たかしさん



毎年大勢の人達で賑う物産展会場（今回で10回）

東日本大震災
復興支援

ぽかぽかプロジェクト

厳冬の岩手県に心と物資の温かさを届けた

震災で甚大な被害に見舞われた東北に、長い冬がすぐそこまで迫ってきた11月。急ぎよ岩手県にゆたんぼとアイロンを贈る、プロジェクト事業立ち上げの一報が、全国連から届いた。仮設住宅に入居している六千八百世帯の方々に、温かい心と共にアイロン5千個・湯たんぼ1万を届けようというもの。短い期限の中で傘下商工会からアイロン37個、湯たんぼ590個が集まった。当県は岩手大会で東野市（県女連会長の地元）を視察したことから交流があり、中央ブロッ



仮設住宅で配る女性部員

商工会女性部ぽかぽかプロジェクト

岩手県女性連よりお礼の手紙

年が改まったと思つたのもつかの間、はや弥生、三月雛の月となりました。進む季節はありがたいことに北国の雪を少しづつとかし、温かい風まで運んできてくれます。あの大自然の猛威にみまわれた三月十一日を迎え、この一年間、皆様からいただいた数々のご支援を心から厚く御礼申し上げます。

仮設住宅に暮らす被災女性部員の声を全女性連にお届けしましたところ、やさしく受け止めていただき、全国の女性部員の皆様から約八千個のご送付をいただきました。

誠にありがとうございました。大洗町商工会女性部の皆様には、いち早く寒さの備えに対応して下さい、お忙しい中こちらまで届けていただき、感謝の気持ちでいっぱいでございます。御地におかれましても様々な被害にあつておられる中で、岩手にお心寄せして下さい、被災の皆もどんなにか心強く思われたことでしょうか。

おかげ様で、高田、大槌、山田、野田、田野畑の各商工会女性部が窓口となり、

クでは、これ以外に毛布の要請を受け、毛布174枚を直接届けた。「湯たんぼ」「アイロン」と共に女性部員のぽかぽかあたたかい気持ちを被災地に届けることが出来た。

平成二十四年三月十日
岩手県商工会女性部連合会
会長 松田 和子

全国大会
in富山

女性部リーダー全国より

2300名参加



全国大会式典風景

第13回商工会女性部全国大会（富山大会）が「パノラマキョキト 富山発！素敵な仲間との出会い」をテーマに、富山県内各地の女性部員約2300名が参加した。富山大会では、青年部員がホスト役となり、全テールブルにつくなどして、全国の女性部員の心を捕えてしまった。演目も、青年部がAKB48を披露し会場を盛り上げた。昨年の茨城大会では、青年部が駐車場の整



AKB48を踊る富山の青年部員



情報交換会に参加した茨城の女性部



張り切り美人

利根町から最高の女性を紹介します。小倉真紀・四十三歳、自他共に認める美人です。勤が働きその場の空気を読むムードメーカーで、部に明るい雰囲気を作ってくれます。そういう真紀ちゃんですが、会社の事務を執りながら、四

年前に若くして義母が脳梗塞を患い、その介護を懸命に頑張っている人です。頑張りすぎて心配もありますが、ストレス発散が上手で、嫌な事はその日で終わりに明日へと気持ちを切り替えてメリハリをつけていく姿勢には、若いのに大したものだと感じます。部に

め最後にきな粉をまぶす。これが大正時代より大洗に伝わる伝統あるおやつです。

当店、祖母の代から始まり私で三代目です。祖母の代より約三十年の月日が空



の販売により、テレビ等の取材を受けた事で顔馴染みのお客様も増え忙しくなってきた時に母が心臓で倒れました。

これを期に昨年四月、今まで勤めていた会社を辞め

かな意見をひるまず言える芯の強さもあります。真紀ちゃんには日本酒が大好きで、飲むと最高のインターティナーに変わります。この明るさが部にはなくてはならない存在です。未来の利根町女性部は小倉真紀の頑張り次第でいつまでも笑



いの絶えない明るい楽しい部が永遠に続くでしょう。美人部員小倉真紀に乾杯！
(武藤美知子 記)



Pastime
バスタイム

AM9:00~PM7:00【火曜定休】
〒306-0433 茨城県猿島郡境町 376-6
TEL 0280-87-2172

震災後、新しく
お店をオープン



(有) 日栄電器

〒300-1222 茨城県牛久市南 3-4-9
TEL 029-872-1135
FAX 029-873-5303
AM9:00~PM6:00
(水曜日定休・第3日曜日)

親子2代で守る
街の電器屋さん

3月まで、境町シヨッピングモール・フィズ内で10年以上営業されていた「ヘアーサロンバスタイム」。



3月11日の大震災で、大きな被害を受け、営業を続けることが難しくなりました。そこで、心機一転、オーナーのお母さんが営業しているお店の隣に、昨年10月

新店舗をオープンしました。場所は、境町役場のすぐそば。お客様にお店の場所をお知らせするの、何回もハガキを出したり大変苦労されたそうです。



白い壁の店内には、大きな窓からやわらかい日差しが差し込んで、とても素敵なお店です。老若男女すべての世代に、また来たいなと思うような居心地のいい空間にしたいという

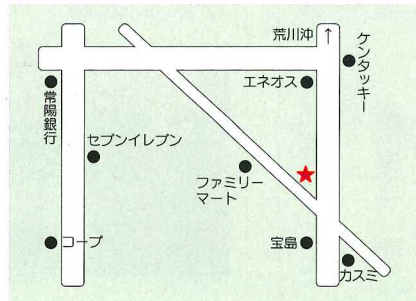
がモットーで、客層は、若い女の子に限らず、ミセスや男性も多いそうです。スタッフも、いろんな方とお話したいんですと笑顔で話してくだ

さいました。今、人気はコスメバームだそうですが、エクステンションやコーンウモ好評だそうです。この春、パス

タイムでイメージチェンジしてみたいかがでしょうか。予約して来店いただける、ゆっくり寛いでいただけるとのことです。

「電化製品のすべてのことにきちんと対応してくる。電器のことなら何でも相談できる。で年寄りでも安心して暮らせる」は、お客様の声!! 文字通り地域にとってなくてはならない街の電器屋さんとして営業されています。日栄電器・親子2代でそれぞれが役割分担をきちんとこなし、様々なイベントを行い確実に固定客を増やしています。社長及び若社長は主に営業部門を担当し

別名、「歩く説明書」。お母様は事務全般、若奥様は毎月のイベントと店だよりの編集を担当。ささなみ(姓が連さん)便りと称してお店の姿勢や季節の話題、クイズ等、盛りだくさんの内容。特に調理家電ではいろいろな方法を紹介し参加者に大いに喜ばれているそうです。お料理教室の



参加費500円は震災の復興支援に寄付され、社会貢献にも一役かっているそうです。工場見学ツアーなども催し、「製品を作る人の優しさや思いやりが感じられた」と、参加者には大変好評だった。

昭和48年創業以来、地域に必要な電器屋さんとして着実に根ざし、家族が丸となつて取り組んでいる姿に惹きつけられる魅力的なオーラがあります。

たそうです。昭和48年創業以来、地域に必要な電器屋さんとして着実に根ざし、家族が丸となつて取り組んでいる姿に惹きつけられる魅力的なオーラがあります。

(鈴木文子 記)

つくば市商工会女性部

が、今回改めて女性部セミナーとして桜井部長の「父から受け継いだ会社史」の五十の歴史のお話を

人が生きて行く上で（生活する中で）必ず必要不可欠な仕事（し尿処理）に着目し、発展させ、ゴミ問題、環境問題を定義付け会社を存続させた事、従業員に愛情をかけ、若



い従業員を育て、仕事に自信を持たせた事など、おもしろ、おかしく、飽きさせない二時間余りの話でした。楽しく聞かせて頂きましたが、私達の見えないところでどれだけ苦労が、努力があった事かと思いました……

その中でも心に残った話を一つあげるとすると、七百五十円の支払いに対して千円でつり銭のやり取りの話でした。二百五十円のつり銭を「おつりは結構です!」とあからさまに「汲み取り屋からのつり銭は受け取りたくない!」と言う人々と、「お兄ちゃん、おつりはいいからジューズでも飲んでね」と一言添える事で気持ちよく仕事をしてもらい、受けるサービスに大きな差が出るなど、言葉や対応一つでどれだけその二百五十円のお金が生きてくるかと言つた話……。

商売をしている私達には本当に「心」に染み入る話だったと思いました。参加者の皆様から、次回の要望が大変多く、また第二段を企画したいと思います。

（飯塚厚子 記）



鹿嶋市商工会女性部

私たち女性部会員の多くは、毎日、家事・介護・そして経営と忙しく、自由な時間もななく、ゆとりなど縁遠い生活を過ごしております。そこで、女性部の活動は一人でも多く入会していただきたいと



色々な活動をしているが、女性が一番集まる事は、毎年恒例として、ガーデニング、そしてフラワーアレンジメントと、女性はやっぱりお花に興味がある事に気がつきました。年々多くの部員さんの参加する人が集まり、マイペースでいける人

先生になりかわり自己
流で飾る人、さらには、
お花をそっちのけでお
しゃべりする人、しか
し日頃これだけたくさ
んのメンバーが集まる
機会も少ないことから
仕方ないことと考えて
おります。

その成果として、自
宅や店に飾る人、友人・
知人、そしてお得意様
へのプレゼントに活用す
る人等、いろいろです。

ちなみに私は、市内
にある特別養護老人

ホームに毎週飾らせて
いただいております。
それは、入居されてお
ります皆さんがなか
か外に出る機会が無
く、その為季節感も失われ
ていき
ますの
で、さ
さやか
ながら
も季節
を感じ
ていた
だけ嬉
し



く思い、続けて行きたいと思います。

自分達でさえいつ同じ様な立場になるかわかりません。女性部のみなで市内の施設を巡回し、入居されている皆さんに私たちの手で鹿嶋の春夏秋冬を案内する事ができたらきっと素晴らしいことかと思っています。

機会をみて会員間で話し合っていきたいと思っております。

(真中三三子 記)



下妻市商工会女性部

下妻市老人福祉センター「シルビア」の玄関のドアが開いた。

ここに来るのは初めてだあ…。何れ私もお世話になるのかなあ？

30分後には、手助けの要る老人の皆さんの前で、絵本の読み聞かせをするんだ。

練習はたっぷりしたし、準備万端だが何せ



初舞台。緊張するう！
セリフが噛まない
かなあ、ページが上
手くめくれるかなあ
ちゃんと聞こえるよ
う声を出せるかなあ、
そして何より楽しんで
くれるかなあ…？不安
で一杯だあ！
そして、いよいよ出
番。目の前には要介護
老人の皆さんが、20名
ほど。心臓ドキドキ、
でも心強い部員たちも
一緒だ。

開き直って絵本の読
み聞かせをする。じいー
と聞いてくれる。

てろろ！。

後は、紙芝居のお手
伝いと得意の歌＆踊り
だあ。

一時間
という短
いひと時
でしたが
皆さん
楽しんで
頂けたと
思います。

終わっ
たあ！拍
手が来た
あ、ヤッ
ター！喜
んでくれ



そして、やり遂げた充実感ほ心地良いものでした。

下妻市商工会女性部は、これからも沢山の要介護老人の皆さんに楽しんで頂けるよう市内各地の施設を訪問していきます。

(秋葉夏巳 記)



～女性部が目指すもの～

美浦村商工会女性部

「美浦の馬あらあ」は、美浦産のおいしいコシヒカリの米粉で作られた中華風蒸しカステラです。女性部で米粉を使った商品を開発しようと、部員が何度も何度も試作を繰り返し、返してようやく創

り上げ、季節も楽しめるおいしいお菓子に仕上がりました。

また女性部員の働きかけで、苦労を知った親会をも動かし調理場の竣工の運びとなり、竣工のお祝いのお弁当も、女性部員が新しい調理場で作ることもできました。

今では中小企業団体中央会主催のマツ

チングや河内町商工会女性部の「馬あらあ」の作り方講習会等の他市町村の行事にも積極的に参加し、「取手宿ひな祭り」で販売したり、2月の物産展では完売するまでになりました。

とは言えまだ始まったばかりですが、課題も沢山ありますが、女性部では米粉の安全と手づくり



(宮本正枝 記)

おいしく幸せを運んでくれます。

の良さを訴えながら販売していきたいとの事。笑顔の素敵な部員の皆さんが作る『馬あらあ』は



笠間市商工会女性部



笠間の民話には
笠間にある佐白山に
はおめでたい神様の

お使いとされている狐があり、秋の収穫の御礼に山に帰る時狐の嫁入りが行われるという話がありま
す。この民話を再現し、公募で選ばれたホンモノの花嫁・花婿にホンモノと飛び入りの参加者が加わり、狐

筋を白粉で白く塗り、目じりを赤く跳ね上げて、頬には3本のヒゲをピンと描き、思い切り狐になりきって参列します。今年は狐の歩き方よろしく両手をそろえてピンピンと、飛び歩きの参列をしました。服

り狐の嫁入りのムードをたっぷりと盛り上げました。今回で3回目を数え、大変にぎやかな催事となつてきております。花嫁、花婿はこれまた狐のメイクをして人力車に乗り、大道の見物客に祝福され本

「パイ」でした。
 (大津美保子 記)



北茨城商工会女性部

3月25日に五浦
観光ホテル別館
大観荘において
「北茨城復興祭」
100年先への第
一步」を開催いた
しました。風評被
害払拭を願い、北
茨城の海の幸、山
の幸の安全性をP

のビデオメッセー
ジの上映や五浦温
泉無料開放などが
行われ、市内外か
ら約5,000人の
来場者があり、
賑いをみせまし
た。女性部では、
北茨城市への義援
金の寄付と車椅子

